学びの広場

地域で学び、活動する皆さんを応援します
北秋田市教育委員会

●公民館活動　●生涯学習
●文化振興　●学校　●スポーツ

緑豊かな美しい景色を堪能
～合川ことぶき大学「自然観察会」～

合川ことぶき大学では８月26日(水)に学生40人が「自然観察会」で十和田八幡平国立公園内の奥入瀬渓流と八甲田山の城ヶ倉大橋を訪ねました。

当日は晴天に恵まれ、奥入瀬渓流では迫力満点の銚子大滝や伝説が残る石ヶ戸を見学し、その他、玉簾の滝などはバスの中から観ました。

昼食は、汁専用のせんべいを割り入れる郷土料理のせんべい汁を食べました。殆どの人が初めての体験のようで、店の方から食べ方を教わり、楽しんで食べていました。

また、午後からは八甲田山の城ヶ倉渓谷を眼下に見下ろす城ヶ倉大橋(全長360m)を周りの景色を楽しみながら、それぞれのペースで歩いて渡りました。

途中、渓谷からの地上最高点122mに差し掛かると標示があり、誰もが橋から下を覗き込み、その高さを目で確かめていました。

▲奥入瀬渓流「石ヶ戸」の前で記念撮影

中央公民館公開講座「切り絵」

あなたも切り絵の制作に挑戦してみませんか。日本切り絵協会顧問の平野先生が指導します。

日時／10月15日（木）・29日(木)
11月12日(木)・26日(木)
午前10時～12時
場所／中央公民館１階　研修室
講師／日本切り絵協会顧問
平野庄司さん
持ち物／はさみ・カッターナイフ・カッターマット
受講料／無料(事前にお申込みください)
申込期限／10月12日（月）
申込み・問合せ／
中央公民館☎62-1130

合川公民館公開講座「かぎ針編み」

かぎ針を使ってベスト・セーター・カーディガンを編みます。初心者でも参加できます。

日時／10月13日(火)・20日（火）
26日（月）・11月6日(金)
午後1時～4時
場所／合川公民館婦人研修室
講師／吉田優子さん
定員／先着15名
材料費／４０００円
～７０００円程度
（作る物によって違います）
持ち物／かぎ針　4号～6号まで
（ある人のみ）
申込期間／10月1日(木)　午前9時～
10月6日(火)　午後5時まで
申込み・問合せ／合川公民館☎78-2114

森吉・阿仁公民館公開講座
地球環境を考えた「ＥＭ石けんづくり」
～汚れ落ちが抜群なのにお肌にはやさしいエコ石けん～

森吉会場／10月6日（火）午前10時～12時
森吉コミュニティセンター
阿仁会場／10月14日（水）午前10時～12時
阿仁ふるさと文化センター
講師／佐藤正さん
定員／10名
材料費／５００円
持ち物／ゴム手袋、雑巾一枚、空の牛乳パック（1リットルのつぶさないもの）
申込み・問合せ／
森吉公民館☎72-3259
阿仁公民館☎82-2220

※ＥＭとは？
Effective（有用）Microorganisms（微生物群）の略で、発酵食品を作る際に用いられる微生物や動植物の細胞を活性化させる酵素を作る微生物など人や自然環境に役立つ微生物を組み合わせたものです。

阿仁公民館公開講座「新聞紙で作るエコバックづくり」

読み終わった新聞紙を利用して、今注目のエコに参加してみませんか。

日時／10月9日（金）午前10時～12時
場所／阿仁ふるさと文化センター
講師／山野内キミ子さん
持ち物／新聞紙、はさみ・定規（30㎝）
材料費／２００円
申込期限／10月7日（水）
申込み・問合せ／
阿仁公民館☎82-2220

もりよし文化交流会
～個人で活動されている方の作品・出演募集～

もりよし文化交流会では、芸文協加入団体や公民館などで活動しているサークル以外の個人の方の作品・出演者も募集しています。

この機会に日頃の活動を発表してみてはいかがでしょうか。

○展示期間　12月６日(日)～12月末
○演示部門　12月６日(日)10時～15時
○会　　場　森吉コミュニティセンター
○内　　容　もりよし文化交流会での作品展示とステージ発表
○対　　象　森吉地区を拠点に活動をしている個人
○作　　品　手芸や絵画、工芸品などご自身の作品１点
○ステージ　10～15分程度
○締　　切　10月23日(金)
○申込み・問合せ　森吉公民館　☎72-3259

～書く生涯学習誌～
『木精～えこお～』第52号　執筆作品募集

○内容　体験談、エッセイ、伝聞、小説、詩、短歌、川柳などの作品。(テーマは自由)
○対象　北秋田市出身、または在住の方。年齢不問。
○原稿　手書きの場合は原稿用紙、パソコンの場合はＷｏｒｄソフト（Ａ４）
＊作品にタイトル・著者名(本名でなくても可）を記入してください。
○その他　住所、氏名、連絡先電話番号をお知らせください。(誌上には掲載されません)
○締切　平成21年11月30日(月)
○申込み・問合せ　森吉公民館☎72-3259

中央公民館公開講座「新型インフルエンザについて」

ウイルスの性状や予防対策等に関する正しい知識を簡単な言葉で解説します。

講師／秋田県健康環境センター職員
日時／10月8日（木）
午後1時30分～3時
場所／中央公民館３階大教室
受講料／無料
（事前にお申込みください）
申込み・問合せ／
中央公民館☎62-1130

ふるさとの文化財 20
北秋田市指定有形文化財（彫刻）「丈六延命地蔵菩薩像」

◇**所在地・北秋田市鎌沢字家ノ南45**
◇**管理者・白津山正法院住職清水忠道**

通称・鎌沢の大仏で、高さ4・82ｍ(1丈6尺)、顔は76㎝ありますが、丈六とは像が立ったときの高さです。顔の内側に「延享2年(1745)11月丈六地蔵菩薩蔵之丞作」と書かれており、蔵之丞の弟子と言われる正法院第7世悟山忍州大和尚が胴体部分を自費で造り、完成したと言われています。

鎌倉期の大仏師である運慶の正統30代を継いだ蔵之丞了慶が、京都で頭部を造りはるばるこの地に安置したと言われています。

この大仏について、村人の間に二つの言い伝えが残されています。一つは、兵士が戦場に出兵する前に無事を祈願すると弾丸が当たらないと言われ、「弾丸よけ地蔵」の名前があります。もう一つは、村や当地方に疫病が発生したときに病気に苦しんでいる人々を思い、びっしょり汗をかいていたと言われ、「汗かき地蔵」とも呼ばれています。古くから悪疫退散、長寿福禄、五穀豊穣、家内繁栄、安産育児の大仏様として県内外からたくさんの人々がお参りに訪れています。

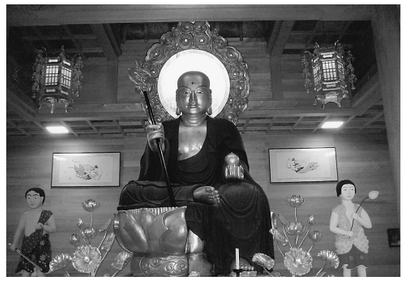
大仏の素材は胴体はカツラ、頭部はクスノキであることが分かりました。

大仏の大きさでは県内でも上位に入り、特に木造の半跏地蔵尊像としては最も製作の年代が古いと言われています。

大仏様の両側に立っている童子は、昭和5年(1930)米内沢仏師高橋市之助の作です。

大仏様が老朽化し破損が著しかったため、2年かけて静岡県の仏師のもとで修復され、昨年末に戻ってきました。現在総ヒバ造りのすばらしい御堂に大仏様が安置されています。地域の宝として後々まで大事にしていきたいものです。

○平成4年5月25日指定有形文化財▽資料／「合川町の文化財」、「北鹿は宝箱」、「丈六延命地蔵菩薩像修復地蔵堂改築記念誌」(記念誌編集委員会)他
▽紹介者／北秋田市文化財保護審議会委員　照内捷二



▲北秋田市指定有形文化財
「丈六延命地蔵菩薩像」